

# ゆめ織る

万博と織物の意外な関係

2025 2.17 mon - 2025 10.31 fri

川島織物文化館 京都市左京区

EXPO



# Weaving Dreams at the Expo

— The Unexpected Connection Between Expositions and Textiles —

地球規模でさまざまな課題に取り組むべく、世界中からたくさんの人やモノが集まる「万国博覧会」。世界中の国や企業が“未来社会の実験場”として、知恵やアイデアを持ち寄り、来場者に驚きや感動を与えてくれます。川島織物セルコンは、1889年のパリ万博で初めて国際的な博覧会へ出展し、以来、複数回にわたり国内外の博覧会に出展してきました。モノづくりや市場調査、新商品販売など、苦労を重ねながらトライを続けたのは、来場者に夢を提供し、未来への希望を作りたいという思いからでした。本展では、川島織物文化館が所蔵する資料をもとに、明治期に出品した4つの万博について、織物との意外な関係を紹介します。異文化に迎合せず、日本独自の美を活かしつつ、海外のニーズと調和させるために試みた、風俗や合戦など多彩な題材の和洋テイスト。その試行錯誤の軌跡…。大阪・関西万博とあわせ、万博の今と昔やその歴史の一端に触れられる本展が、万博を楽しむ一助となれば幸いです。



## 4つの万国博覧会

### Episode1: Expo1893 Chicago

勝負に出た巨大織物



綴織壁掛「日光祭礼」原画 / 田村宗立

### Episode2: Expo1900 Paris

和・洋のテイストで



綴織壁掛「武具曝涼」原画(部分) / 守住勇魚



綴織額「群犬」試織

### Episode3: Expo1904 St. Louis

日本スタイルの空間



綴織額「紫陽花双鶏」(伊藤若冲「動植綵絵」より)

### Episode4: Expo1905 Liege

やっぱり花鳥画



「百花百鳥の間」透視図 / 菊池芳文

### Extra Episode: エレガントなお買い物

輸出用ファブリック



輸出用に生産した「血敷」

## ゆめ織るEXPO — 万博と織物の意外なつながり —

1889パリ から 2025大阪・関西

開催期間 2025年2月17日(月)～2025年10月31日(金)  
 開館時間 10時00分～16時30分(入館は16時まで)  
 休館日 土・日・祝祭日、夏期、年末年始 (川島織物セルコン休業日)  
 入館料 無料 (入館には事前にご予約が必要です)

※展示内容は事前の予告なく変更する場合があります。  
 ※臨時休業をする場合があります。事前にWebサイトで確認下さい。



## 川島織物文化館

KAWASHIMA TEXTILE MUSEUM

〒601-1192 京都市左京区静海市原町 265  
 TEL : 075-741-4120



川島織物文化館Web



見学ご予約

### ■ アクセス

- 電車・バス
  - 京都市営地下鉄「国際会館駅」より 京都バス(50/52系統)「小町寺」下車 徒歩約5分
  - 叡山電車「市原駅」下車 徒歩約7分
- お車
  - 京都市営地下鉄「国際会館駅」より 約15分
  - 京阪電車「出町柳駅」より 約25分
  - 京都駅より 約40分

見学は事前にご予約が必要です

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>



株式会社川島織物セルコンは大阪・関西万博の運営参加 サプライヤーです。

